# 重要事項説明書

		記入年月日	平成25年7月1日
記入者名	田中達也	所属・職名	事務長

# 1. 事業主体概要

事業主体の名称、主	たる事務所の所在地別	及び電話番号その他のi	車絡先
		法人の種類	有限会社
	事業主体の名称	名称 有限会社バンビ学園	(ふりがな) ゆうげんがいしゃばんびがくえん
	事業主体の主たる事務所の所在地	〒339-0012	さいたま市岩槻区増長 112
		電話番号	0 4 8 - 7 9 9 - 1 1 5 1
	   事業主体の連絡先	FAX番号	0 4 8 - 7 9 9 - 0 0 8 0
	尹耒土仲の連柗元	ホームページ	なし
		アドレス	あり:http://bambi-rose.co.jp
事業主体の代表者の	事業主体の代表者の		代表取締役
職名及び氏名		氏名	田中達也
事業主体の設立年月日		昭和62年6月1日	

介護サービスの種類			事業所の名称	所在地
居宅サービス>				
訪問介護	あり	なし		
訪問入浴介護	あり	なし		
訪問看護	あり	なし		
訪問リハビリテーション	あり	なし		
居宅療養管理指導	あり	なし		
通所介護	あり	なし		
通所リハビリテーション	あり	なし		
短期入所生活介護	あり	なし		
短期入所療養介護	あり	なし		
特定施設入居者生活介護	(b)	なし	ローズ・ヴィラ	さいたま市岩槻区 増長112
福祉用具貸与	あり	なし		
特定福祉用具販売	あり	なし		
[地域密着型サービス>	•			
定期巡回・随時訪問介護・看護	あり	なし		
夜間対応型訪問介護	あり	なし		
認知症対応型通所介護	あり	なし		
小規模多機能型居宅介護	あり	なし		
認知症対応型共同生活介護	あり	なし		
地域密着型特定施設入居者生活介護	あり	なし		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	あり	なし		
複合型サービス	あり	なし		
· 哈宅介護支援	あり	なし		
[居宅介護予防サービス>	•			•
介護予防訪問介護	あり	なし		
介護予防訪問入浴介護	あり	なし		
介護予防訪問看護	あり	なし		
介護予防訪問リハビリテーション	あり	なし		
介護予防居宅療養管理指導	あり	なし		
介護予防通所介護	あり	なし		
介護予防通所リハビリテーション	あり	なし		
介護予防短期入所生活介護	あり	なし		
介護予防短期入所療養介護	あり	なし		
介護予防特定施設入居者生活介護	(b)	なし	ローズ・ヴィラ	さいたま市岩槻区 増長112
介護予防福祉用具貸与	あり	なし		
特定介護予防福祉用具販売	あり	なし		
地域密着型介護予防サービス>	1		I	I
介護予防認知症対応型通所介護	あり	なし		
介護予防小規模多機能型居宅介護	あり	なし		
介護予防認知症対応型共同生活介護	あり	なし		
護予防支援	あり	なし		
「介護保険施設>	47.7	٠, ۵	l	
介護老人福祉施設	あり	なし		

介護老人保健施設	あり	なし	
介護療養型医療施設	あり	なし	

## 2. 施設概要

施設の名称、所在地及び電話番号その他の連絡先							
施設の名称	(ふ	(ふりがな)					
ローズ・ヴィラ	口	ローズ・ヴィラ					
	₹33	39-0012					
施設の所在地			」さいたま市岩槻区増長112				
	<b>何</b> ₹ ₹1	<b>亚</b> 甲	0.4.9. 7.0.0. 1.1.5.1				
		番号	048-799-1151				
   施設の連絡先	FΑ	X番号	048-799-0080				
が	ホー	ムページ	なし				
	アド	`レス	あり:http://bambi-rose.co.jp				
施設の開設年月日			平成2年9月1日				
大乳の笠田老の嗷々及び爪々		職名	代表取締役				
施設の管理者の職名及び氏名		氏名	田中達也				
施設までの主な利用交通手段							
最寄駅、東武野田線 岩槻駅	マより	車で約10分	रे.				
東武伊勢崎線 武里	2駅よ	り車で約5分	रे.				
千間	1日よ	り車で約8分	<del>立</del> 。				
施設の類型及び表示事項	特	定施設入居	者生活介護 介護予防特定施設入居者生活介護				
介護保険事業所番号	1	17070	0 2 5 4				
特定施設入居者生活介護の事業	きの開	始年月日又に	は開始予定年月日及び指定又は許可を受けた年月日(指定				
又は許可の更新を受けた場合に	には、・	その年月日)					
事業の開始 (予定) 年月日	平成12年4月1日						
指定の年月日	平成12年4月1日						
指定の更新年月日	7	平成20年4	月1日(特定施設入居者生活介護)				
1日比り史利平月日	7	平成24年4	月1日(介護予防特定施設入居者生活介護)				

#### 3. 従業者に関する事項

### 職種別の従業者の人数及びその勤務形態

#### 有料老人ホームの人数及びその勤務形態

実人数	常勤		非常勤		合計	常勤換算
天八奴	専従	非専従	専従	非専従	百百	人 数
施設長	1				1	1
生活相談員		1			1	0.2
看護職員	5	1			6	5. 6
介護職員	1 7	1			18	17.8
機能訓練指導員		1			1	0.2
計画作成担当者		1			1	0.2
栄養士	1				1	1
調理員	7				7	7
事務員	3				3	3
その他従業者	3				3	3
1週間のうち、常勤の従業者が勤	務すべき時間	引数	·	37. 5		·

※ 常勤換算人数とは、当該事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人数をいう。

#### 従業者である介護職員が有している資格

延べ人数	常	勤	非常勤		
是	専従	非専従	専従	非専従	
社会福祉士					
介護福祉士	4				
介護職員基礎研修					
訪問介護員1級	1				
訪問介護員2級	8				
訪問介護員3級					
介護支援専門員		2			

#### 従業者である機能訓練指導員が有している資格

	常	勤	非常勤		
延べ人数	専従	非専従	専従	非専従	
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
看護師及び准看護師	5	1			
柔道整復士					
あん摩マッサージ指圧師					

#### 夜勤を行う看護職員及び介護職員の人数

人数	夜勤带平均人数	最少時人数						
	(19時~6時30分)	(休憩者等を除く)						
看護職員	0	0						
介護職員	2	2						

	estable le cale		ı →tı →t bis				
特定施設入居者生活介護の提供に当たる			ı	** #h		<b>冶料格</b>	
実人数	専従	対	専従	常勤 	合計	常勤換算 人数	
生活相談員			守化	<b>非导促</b>	1	0.2	
<b>1</b>	5	1			6	5. 6	
有 護職員 介護職員	1 7	1			1 8	17.8	
機能訓練指導員	1 /	1		1			
計画作成担当者				1	1	0. 2	
その他従業者	1 4			1	14	1 4	
てい他従来日   1週間のうち、常勤の従事者が勤務すべ					14	37. 5	
1 週间のプラ、市勤の促事有が勤務す。、	、0 时间数					31.3	
※ 常勤換算人数とは、当該事業所の従き時間数で除することにより、当該事業							
従業者である介護職員が有している資	<b>译格</b>			1			
延べ人数		常勤			非常勤	常勤	
	専従	<u>:</u>	非専従	専従		非専従	
社会福祉士							
介護福祉士	4						
介護職員基礎研修							
訪問介護員1級	1						
訪問介護員2級	8						
訪問介護員3級							
介護支援専門員			2				
従業者である機能訓練指導員が有して	いる資格						
延べ人数		常勤			非常勤		
進入人数	専従		非専従	専従		非専従	
理学療法士							
作業療法士							
言語聴覚士							
看護師及び准看護師	5		1				
柔道整復士							
あん摩マッサージ指圧師							
管理者の他の職務との兼務の有無ありなり						(t)	
管理者が有している当該業務に係る資	(I)		各等の名称				
<b>枚</b> 垒		あり					

介護職員 17.8

5.6

看護職員

特定施設入居者生活介護の利用者に対する看護職員及び介護職員の常勤換算方

法による人数の割合

	看護	看護職員		<b>養職員</b>	生活	相談員
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数	1					
前年度1年間の退職者数						
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数	1					
1年以上3年未満の者の人数			4			
3年以上5年未満の者の人数	1		8			
5年以上10年未満の者の人数	1		3			
10年以上の者の人数	3		3		1	
	機i	能訓練指導	.員 計		·画作成担当者	
	常勤		非常勤	常勤		非常勤
前年度1年間の採用者数						
前年度1年間の退職者数						
業務に従事した経験年数						
1年未満の者の人数						
1年以上3年未満の者の人数						
3年以上5年未満の者の人数						
5年以上10年未満の者の人数						
10 年以上の者の人数	1			1		

#### 4. サービスの内容

協設	の運営	に関	ナス	方針
\undersigned \unde		V 132	9 (_)	// 1//

事業の実施にあたっては、利用者である要介護者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った サービスの提供に努めるものとする。

#### 介護サービスの内容、利用定員等

個別機能訓練の実施(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
夜間看護体制加算(介護報酬の加算)の有無	なし	あり
人員配置が手厚い介護サービスの実施の有無	(\$D)	あり
利用者の個別的な選択による介護サービスの実施状況		紙

協力医療機関の名称

慶和病院、末次医院、丸山記念総合病院

(協力の内容)

診療科目:内科、外科、整形外科、眼科、透析等

協力内容:毎月の往診、年2回定期健康診断、急患対応等

協力歯科医療機関

なし

**あり** その名称

春日部デンタルクリニック

(協力の内容)

週1回の訪問歯科診療。

要介護時における居室の住替えに関する事項

要介護時に介護を行う場所

介護居室

一時介護室へ移る場合		
判断基準・手続について		
(その内容)		1 10 H
介護の内容(医療措置・その他要件)及		三人、より艮り
をするうえで又、その他必要な理由で必		J 10
追加的費用の有無	(FL)	あり
居室利用権の取扱い		
(その内容)		
居室の権利は存続する。		
_     入居一時金償却の調整の有無	(CL)	あり
従前の居室からの面積の増減の有無	なし	<b> </b>
従前居室との仕様の変更		
便所の変更の有無	なし	(b)
浴室の変更の有無	(t)	あり
洗面所の変更の有無	なし	あり
台所の変更の有無	(ED)	あり
その他の変更の有無	(al)	あり
判断基準・手続について		
判断基準・手続について (その内容)		
	なび意思の疎通等のための必要性	:又、より良
(その内容)		三又、より良
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及		
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及 をするうえで又、その他必要な理由で必	必要になった場合。	
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容)	必要になった場合。	三又、より良い
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及 をするうえで又、その他必要な理由で必 追加的費用の有無 居室利用権の取扱い	必要になった場合。	
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容)	必要になった場合。	
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。	必要になった場合。	(5)
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。  入居一時金償却の調整の有無	が要になった場合。 なし なし なし	\$ b
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。  入居一時金償却の調整の有無 従前の居室からの面積の増減の有無	が要になった場合。 なし なし なし なし	\$ b
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。  入居一時金償却の調整の有無 従前の居室からの面積の増減の有無 従前居室との仕様の変更	が要になった場合。 なし なし なし なし	\$ 9 \$ 9
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。  入居一時金償却の調整の有無 従前の居室からの面積の増減の有無 従前居室との仕様の変更 便所の変更の有無	なし なし なし なし なし なし	(5) (5)
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。  入居一時金償却の調整の有無 従前の居室からの面積の増減の有無 従前居室との仕様の変更 便所の変更の有無 浴室の変更の有無	なし なし なし なし なし なし なし	(5) (5) (5) (5)
(その内容) 介護の内容(医療措置・その他要件)及をするうえで又、その他必要な理由で必追加的費用の有無 居室利用権の取扱い (その内容) 居室の権利は存続する。  入居一時金償却の調整の有無 従前の居室からの面積の増減の有無 従前居室との仕様の変更  便所の変更の有無 浴室の変更の有無 洗面所の変更の有無	なし なし なし なし なし なし	(5 t) (5 t) (5 t) (5 t)

そ	・の他 (	)	<b>なし</b>	あり		
	判断基準	・手続について				
	(その	7)内容)				
	追加的費	用の有無	なし	あり		
	居室利用	権の取扱い				
	(その	0内容)				
		金償却の調整の有無	なし	あり		
		室からの面積の増減の有無	なし	あり		
		との仕様の変更				
		り変更の有無	なし	あり		
		り変更の有無	なし	あり		
		所の変更の有無	なし	あり		
	台所6	り変更の有無	なし	あり		
	その作	也の変更の有無	なし	あり		
		(その内容)				
	<b>号に関する要</b>					
	立している者		なし	あり		
	支援の者を対	• •	なし	あり		
要分	介護の者を対	<b>计</b> 象	なし	あり		
571.3	× +					
留月	意事項					
		利用者(入居者)の個人的要因(暴力・暴言・器		恐怖感		
契約の解除	余の内容	不穏感を与えるなど)及びその他により、入居の紀				
ンマル・チェン カギル	場合、利用者(入居者)が死亡した場合が、契約解除の要件とされます。					
体験入居の	 D内容	入居を前提に、施設での実際の生活を体験してい7		-5.70		
入居定員	· , , H	5 4名				
		~ ÷ H				

居者の状況								
入居者の人数(報告	に関する計画	の基準	単日の前月	末日	)			
	要介記	蒦 1	要介護	2	要介護3	要介護4	要介護 5	合計
6 5 歳未満								
65歳以上75歳未	満		2		1			3
75歳以上85歳未	満 2				1	4	5	1 2
85歳以上	3		3		6	8	1 6	3 6
	自立	立	要支援	1	要支援2	2		合計
6 5 歳未満								
65歳以上75歳未	満							
75歳以上85歳未	満				1			1
8 5 歳以上								
入居者の平均年齢	87.0 オ	<del>-</del>	•			<u>'</u>		
入居者の男女別人数	男仆	生	1 2			女性	3 8	
入居率(一時的に不	在となってい	る者を	(含む)			<u>,                                    </u>	96.2%	
前年度に退去した者	の人数							
	要介記	護 1	要介護	2	要介護3	要介護4	要介護 5	合計
自宅等								
社会福祉施設	1							1
医療機関								
死亡者	2		1		2	1	9	1 5
その他								
	自三	<u>'-</u>	要支援	1	要支援 2	2	<b>'</b>	合計
自宅等								
社会福祉施設								
医療機関								
死亡者								
その他								
入居者の入居期間	ı					I		
7 E Ho BB	0 . 11 4 4	6 h	·月以上	1	年以上	5年以上10	10年以上15	15 50
入居期間	6ヶ月未満	1 4	年未満	5	年未満	年未満	年未満	15 年以_
入居者数	5		3		2 5	1 3	4	2

設、設備等の状況	建筑	基準法第2多	:第9号の?	に規定	 する耐火建築	物	なし	(5 V
建物の構造					,る耐八建築 する準耐火建		なし	あり
	一		S分	10/96/0	室数	人数	1 の居室	
	—船		あり	(IL		1 / 3/	1 47/11 ±	*> // ГШ
	/4/	/1 - 1   1 - 1		なし				
	一般	居室相部屋	あり		`			
	/200	/U == 18 816/==						
居室の状況	介護	居室個室	\$9	なし	6 4		12. 1	~12.4
			(B)		5	10		16. 2
	介護	居室相部屋		なし	8	3 2		29. 7
						:		
	一時	 介護室	(B)	なし	1	2		16. 2
,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,			$\overline{}$	_	 なが可能な数	:		3
共用便所の設置数		3			対応が可能な	数		3
	161				所の設置割合		8	0 %
固室の便所の設置数	数	8			対応が可能な	数		8
A	No	O.W.	個彩		大浴槽	特殊浴村	曹リス	フト浴
谷室の設備状況	浴室	の数	0		1	1		0
その他、浴室の記	設備に関す	る事項		<u> </u>		- 1	U.	
入居者等が調理を その他、共用施設の なし	の設備状況	(その内容)		なし				
・ バリアフリーの対 <sub>ル</sub>	<b>:</b> : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	ロビー、喫茶	ミコーナー、	サロン	、医務室、力	゚゙ーデンデッ	+	
(その内容)	ייייייייייייייייייייייייייייייייייייייי							
全館対応								
緊急通報装置の設置				なし	一部あ	) ( <del>1</del>	居室内に	あり
外線電話回線の設置				なり	一部あ		と居室内に	
テレビ回線の設置				<u>。</u> なし	一部あ		居室内に	
施設の敷地に関する			1		1	1 -		
	$3423 \mathrm{m}^2$							
事業所を運営する				なし	一部あ	ŋ	あり	
抵当権の設定			ı		なし		<b>あり</b>	
貸借 (借地)						<u> </u>		
	あり、契	!約期間	始	区成2年	9月 終			
なし		契約の自動	更新		なし	1	あり	
ーー 施設の建物に関する	る事項					<u> </u>		
建物の構造		火建築物						
建物の延床面積		, 3 1 3 m <sup>2</sup>						
				なし	一部あ	ŋ	(あり)	
事業所を運営する	/ //	1			F 1- 0-7	•		
事業所を運営する抵当権の設定		有		<u> </u>	なし		あり	
抵当権の設定		有		<u> </u>	なし	,	(b)	
抵当権の設定 貸借(借家)	あり、契		始		なし     終		(b)	

禾	1月	目者からの	苦情に対応す	<b>片る窓口等の状況</b>								
	刂	事業主体や	施設に設置し	している利用者か	らの苦情に対	応する窓口						
		窓口の名	称	苦情対応窓口	苦情対応窓口							
		電話番号	·	0 4 8 - 7 9 9 - 1 1 5 1								
				平日	9:00 $\sim$ 1	7:30						
		対応して	いる時間	土曜	9:00~1	7:30						
				日曜・祝日	9:00~1	7:30						
		定休日	等	なし								
		上記以外の	利用者からの	の苦情に対応する	主な窓口等							
		窓口の名	称	岩槻区役所 高	齢介護課							
		電話番号	÷	048-790	-0111							
				平日	9:00 $\sim$ 1	7:30						
		対応して	いる時間	土曜								
				日曜・祝日								
		定休日	等	土曜日、日曜日	、祭日、年末	年始						
4	ナー	-ビスの提	供により賠償	賞すべき事故が発	生したときの	対応						
	担	員害賠償責	任保険の加え	入状況								
			(5)	(その内容)								
		なし		利用者(入居	者) の障害事	故補償						
				(死亡・入院	・通院・手術	<ul><li>怪我)</li></ul>						
	7		護サービスの	の提供により賠償	すべき事故が	発生したときの対応に	関すること ター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
		(な)	あり	(その内容)								
٦	<del>-</del>		供内容に関す	 トる特色等								
		(その内容	:)									
		利用者(	(入居者) 一	人一人に合わせた	きめの細かい	介護・看護の提供。						
		併設保育	園の子どもた	とちとの交流もあ	り、家庭的な	温かみのある安心でき	る生活を提供。					
		夜間帯の	急変時にもえ	<b>看護師のオンコー</b>	ル体制により	迅速な対応をします。						
禾	1月	君等の意	見を把握する	る体制、第三者に	よる評価の実	施状況等						
	禾	川用者アン	ケート調査、	意見箱等利用者	の意見等を把	握する取組の状況						
		なし	To the	実施した年月日								
			あり	当該結果の開示	:状況	なし	あり					
	貿	<u>-</u> 第三者によ	る評価の実施	 拖状況		ı	l					
		なし		実施した年月日								
			あり	実施した評価機	関の名称							
				当該結果の開示	:状況	なし	あり					

# 5. 利用料金

	・利用料金 利用料の支払い方法 (			一時金方式 月払い方式				選択方式		
敷金				円	(家賃の	ヶ月分)				
一時金方式	Ċ									
一時金及	及び月単位で支払	う利用料								
年歯	冷に応じた金額設	定		なし		ð	あり			
要介	ト護状態に応じた	金額設定		なし		ð	あり			
料金	<b></b> プラン				•			•		
	プラン名称	一時金	月額			(内訳)				
			計	家賃相 当額	介護費用	食費	光熱水費	管理費		
	個室	4, 410, 000	176, 400			53, 550		122, 850		
	2人部屋	2, 310, 000	176, 400			53, 550		122, 850		
	4人部屋	1, 260, 000	176, 400			53, 550		122, 850		
	※介護保険サー		担額は含ま	Eない。	1	<u> </u>		-		
算 定 根	家賃相当額 介護費用	※介護保険サ	ーービスの[	自己負担額に	は含まない。					
拠	食費	1,785円/日2朝315円 昼		友 735 円 - ス	トヤツ 105 円					
	光熱水費	管理費に含む	P <sub>o</sub>							
	管理費	共用施設の維 共用施設の利			- ビスにかかる 450 円	る費用:78,4	400 円			
	一時金									
一眼	寺金の償却に関す	う事項								
賃	賞却開始日の設定	<u> </u>	入居日							
老	刃期償却率(27	(%)								
	想定居住期間を超れ	えて契約が継続	1 107 000	、	04 000 III (0	I <del>☆</del> 7 ➡ \ 0.40 /	000 [] (4   #7	E)		
	する場合に備えて	受領する額	1,197,000	) 円 (個至) 6	24,000円(2)	八部座)340,0	000 円(4人部)	至)		
	権利金等(※)	の額								
	(※) 平成 24	年3月31日ま	でに老人福	国祉法第 29 s	条第1項の規	定により届と	出がされた施設	段に限る。		
貨	貸却年月数   72ヶ月   (想定居住期間)   72ヶ月   72ヶ月									
型約	へ	) 算定方法及び	L 仮環金の例	<u> </u>						
	・入居金の739 ・返還金 ①72ヶ月以F ②入居者の入屋	%を72ヶ月 内に退園した	(想定居住 場合、入居	期間)月害 計金の73%	。 について、i	退園時の未絹		-		
保存	全措置の実施状況		なし		(b)		(保全先)別			
	内の契約終了によ	l e			(0))		(KL-1-70) MA	/上/火业		
	の起算日	· OKENIC >	<u>、</u> 入居日							
	り終了日までの利	  用期間に係る			<u> </u>	算定方法				
7	人居金の27%	(想定居住期	間を超えて	契約が継続	きする場合に	備えて受領で		還。		
	人居金の73%に	ニンハ (は /	△ケ月(30	90 日 🗡 6 年	ノ 口刮りのオ	· 腔迥日	アセ区退りる。			

入居時一括払い         日払い方式         月単位で支払う利用料         年齢に応じた金額設定         要介護状態に応じた金額設定         料金プラン         プラン名称       月額         (内訳)	<b>—</b> ₽	 寺金の支払方法						
万単位で支払う利用科	ſ							
万単位で支払う利用科	#/\V	1方式						
年齢に応じた金額設定   東介護状態に応じた金額設定   東全プラン   ブラン名称   月額   (内設)   計   家賃相当額   介護費用   食費   高熱水費   管理   ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。   食費   ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。   食費   ※介護保険サービスの自己負担額   内容   ※要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。   人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲)   なし   あり   内容   和用料   円 (月額 ・日額 )   算定   模拠   支払い   月単位 (日割り計算の有無 あり ・なし ) 方法   カリカ   カオ   日額   ののののではまます。   日額   日額   日額   日額   日額   日額   日額   日								
要介護状態に応じた金額設定 料金プラン	,							
料金ブラン	ļ							
計     家賃相当額     介護費用     食費     高熱水費     管理       ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。     次介護保険サービスの自己負担額は含まない。       食費     光熱水費       管理費     **       時金方式・月払い方式共通     介護保険サービスの自己負担額       内容     ※要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。       人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲)     なし     あり       内容     円(月額・日額)       算定根拠     支払い 月単位(日割り計算の有無     あり・なし)       対法     利用料     個別的な選択による生活支援サービス利用料       個別的な選択による生活支援サービス     なし     あり       算定根拠     根拠	1							
※介護保険サービスの自己負担額は含まない。   ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。   次		プラン名称	月額			(内訳)		
算定       (根拠       介護費用       ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。         時金方式・月払い方式共通       で理費         時金方式・月払い方式共通       介護保険サービスの自己負担額         内容       ※要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。         人員配置が手厚い場合の介護サービス (再掲)       なし       あり         利用料       内容         根拠       支払い 月単位 (日割り計算の有無       あり ・ なし )         方法       利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料         個別的な選択による生活支援サービス利用料       個別的な選択による生活支援サービス あり         算定       根拠			計	家賃相当額	介護費用	食費	高熱水費	管理費
算 定 根 拠 介護費用 ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。								
算 定 根								
算 家賃相当額	)							
定根	]		ビスの自己負	負担額は含まない	0			
根拠 食費  ※介護保険サービスの自己負担額は含まない。  食費  ※熱水費 管理費  特金方式・月払い方式共通  介護保険サービスの自己負担額  内容 ※要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。  人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲) なし あり  内容 利用料 円(月額・日額)  算定 根拠 支払い 月単位(日割り計算の有無 あり・なし) 方法  利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料  個別的な選択による生活支援サービス あり  算定 根拠  種別的な選択による生活支援サービス あり		家賃相当額						
拠 食費	ļ.			and the second				
食費		介護費用		※介護保険†	ナービスの目己怎	負担額は含まれ	<b>えい</b> 。	
光熱水費   管理費	拠	A. ##.						
管理費	ļ	食費						
管理費	ļ	いた 寿 元 弗						
時金方式・月払い方式共通	ļ	,						
時金方式・月払い方式共通	ļ	<b>一</b>						
介護保険サービスの自己負担額       次要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。         人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲)       なし       あり         内容       利用料       円(月額・日額)       算定根拠       支払い月単位(日割り計算の有無あり・なし)       なし)       方法         利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料       個別的な選択による生活支援サービス       なしあり       あり         算定根拠       根拠	ļ	日仁貝						
介護保険サービスの自己負担額       ※要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。         人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲)       なし       あり         内容       利用料       円(月額・日額)       算定根拠         支払い方法       月単位(日割り計算の有無あり・なし)       なし)       方法         利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料       個別的な選択による生活支援サービス       なしあり         算定根拠       根拠	 時 <i>{</i>	 ♠方式・月払い方式:	 共诵					
内容       ※要介護度に応じて介護費用の1割を徴収する。         人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲)       なし       あり         内容       利用料       円(月額・日額)       算定根拠         支払い 方法       月単位(日割り計算の有無 あり・なし)       なし あり         利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料       なし あり         算定根拠       根拠		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
人員配置が手厚い場合の介護サービス(再掲)     なし     あり       内容     利用料     円(月額・日額)       算定     根拠       支払い     月単位(日割り計算の有無 あり・なし)       方法     カリカス選択による生活支援サービス利用料       個別的な選択による生活支援サービス     なし あり       算定     根拠	/ ~			 ト護費用の1割を	 :徴収する。			
内容       利用料       円(月額・日額)         算定       根拠         支払い       月単位(日割り計算の有無 あり・なし)         方法       利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料         個別的な選択による生活支援サービス       なし あり         算定       根拠	人員				191017	なし		あり
利用料       円(月額・日額)         算定 根拠       大級い         支払い 方法       月単位(日割り計算の有無 あり・なし)         利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料         個別的な選択による生活支援サービス       なし あり         算定 根拠       根拠	ſ							
算定 根拠       表払い 方法       月単位(日割り計算の有無 あり ・ なし )         利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料       なし あり         質定 根拠       根拠	ļ			円( 月額・	 日額 )	-		
支払い       月単位(日割り計算の有無 あり ・ なし )         方法       利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料         個別的な選択による生活支援サービス なし あり 算定 根拠	ļ							
方法       利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料         個別的な選択による生活支援サービス       なし       あり         算定       根拠	ļ							
利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料	Ţ	支払い 月単位 (	日割り計算の	つ有無 あり	・なし)			
個別的な選択による生活支援サービス     なし     あり       算定     根拠	_	方法						
算定 根拠	利月				料			
根拠		個別的な選択によ	る生活支援サ	ナービス		なし		あり
	1							
料金改定の手続								
	料金	金改定の手続						
	ļ							

## 6. その他

有料老人和	マーム設置時の老人福祉法第29条第1項に規定する届出	あり	なし
有料老人和	マーム設置運営指導指針の不適合事項		
なし			
あり	(その内容)		
	居室面積 12.42 ㎡、設置運営指導指針における 13.2 ㎡に 0.	87 ㎡不足。	

添付書類:「介護サービス等の一覧表」

※ 様

説明年月日 年 月 日

説明者署名

※契約を前提として説明を行った場合は、説明を受けた者の署名を求める。